

学校行事参加型＋体験活動参加型＋在宅取組型（小学校）

学 校 名 等	関ヶ原町立今須小中学校
実 施 日 時	平成29年5月17日（水）14時～16時
会 場	関ヶ原町立今須小中学校 体育館
参 加 人 数	保護者52名
学習課題（分野）	学校行事参加型・体験活動参加型・在宅取組型
運営者の願い	高学年、中学生になるにつれ、少しずつ親子の会話が少なくなりがちである。そこで、親子で一緒に作品づくりをすることで、共通の話題づくりに貢献したいと願った。

学 習 の 内 容

<母親委員長あいさつ>

・本日は、たからものファイルづくりを親子で行います。作品づくりを通して、またできあがった作品について親子で共通の話題として話し合っていただけるとよいと思います。

<たからものファイルを作ろう>

○講師の先生（一般社団法人「子どもの笑顔」代表理事 岩堀美雪先生からのお話 演題「どの子にも必ずいいところがある」についてのお話を聞きました。その後たからものファイルの作り方について説明していただきました。

○親子で制作

まず1枚目に、それぞれの夢や願いを書き、写真を貼って仕上げました。次に、自分のよいところをたくさん見つけて書き出し、2枚目をファイルしました。親子で相談したり、兄弟姉妹で仲良く見合ったりして楽しく取り組みました。

後半には、岩堀さん御自身が作詞の「ありがとう」と「母の歌」を聴かせていただき、親子でよいところを見つけて、お互いに交換し合うことができました。



<終わりのあいさつ>

今日がこの「たからものファイルのスタート」です。今後学校や家庭でどんなたからものができるかとても楽しみです。ぜひ御家庭で一枚でも多くたからものをつくりここに綴っていただくことで、まさにお子さんの一生のたからとなると思います。

<参加者の感想より>

○ふだんは照れて、なかなかできない会話をしたり、子どものよさをじっくり見つけたりすることができてとてもよかったです。これから、少しずつこのファイルに、よさを綴り、子どもが自信をもって今後がんばっていけるようなものにしていきます。

○「どの子にも必ずいいところがある」というお話を聴かせていただき、本当にその通りだと思いました。毎日一緒に生活しているとなかなか認められていないのが現実ですが、これからは少しでもいいので、言葉をかけていけるといいなと思いました。



学校行事である授業参観日に合わせて開催したことで、ほとんどの保護者の参加を得ることができた。

子どもと保護者が一緒にたからものファイルづくりを継続することで、家庭での話題づくりにつながることが期待される。

